

# フラット引戸 取付説明書 フロンティアーノ40-F S

部品セット品番  
53-3320-071  
53-3320-072  
53-3320-073

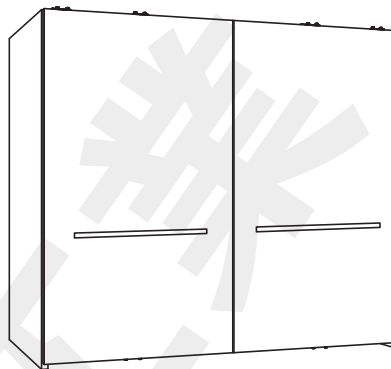
動画をご覧ください



このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取付後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

## 本製品について

- 開閉操作がスムーズでゆっくりと静かに閉まるキャビネット用のフラット扉システムです。
- 一般的な引き違い扉とは異なり、閉めた扉がフラットに納まるため、段差ができません。
- 扉はかぶせ仕様で、1枚ずつ開閉できます。キャビネットを連続して設置する際に、開き戸と引戸を区別せずに扉のデザインを統一できます。



使用例

## 取り付けできる扉

キャビネット外幅	1200 ~ 2400 mm
扉幅	600 ~ 1200 mm
扉高さ	1200 ~ 2400 mm
扉厚	18 ~ 30 mm
扉質量	40 kg 以下 (扉 1 枚当り)
製品仕様	2 枚扉仕様 (かぶせ)

- 本製品について ..... 1
- 取り付けできる扉 ..... 1
- 正しく安全に取り付けていただくために ..... 1
- 部品一覧 ..... 2
- 使う工具と準備していただくもの ..... 3
- オプション ..... 3
- 納まり寸法図 ..... 4
- 取付手順 ..... 6

## 正しく安全に取り付けていただくために

### 図記号の意味

警告 注意	禁止	厳守
----------	----	----

### 警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

- ❗ 本製品の取付工事は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。取付けに不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度のキャビネットを製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、扉が脱落してけがをするおそれがあります。
- ⊗ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ⊗ 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

### 注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。板の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❗ 本製品は家具を構成する為の部品です。取付終了後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認いただくとともに、使用者へ家具を安全に使用するための注意喚起もしてください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください(お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください)。

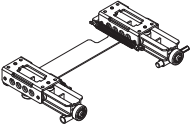
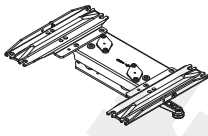
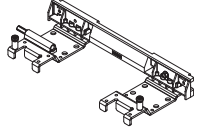
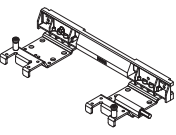
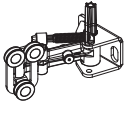
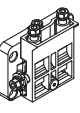
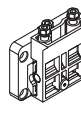
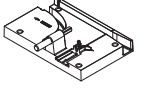

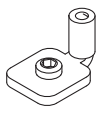

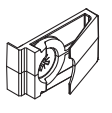
# 部品一覧

## 部品セットの品番

サイズS 53-3320-071 (キャビネット外幅 1200 ~ 1799 mm)

サイズM 53-3320-072 (キャビネット外幅 1800 ~ 2199 mm)

サイズL 53-3320-073 (キャビネット外幅 2200 ~ 2400 mm)




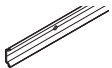

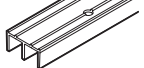

① ローラー 	② ローラー 	③ 調整レバーユニット 	④ 調整レバーユニット 	⑤ ガイドユニット 
⑥ ガイドユニット 	⑦ クロージングユニット  1 ケ	⑧ クロージングユニット  1 ケ	⑨ クロージングユニット  1 ケ	⑩ クロージングユニット  1 ケ
⑪ 扉固定部品 (調整機能付)  1 ケ	⑫ 扉固定部品 (調整機能付)  1 ケ	⑬ 扉固定部品 (調整機能なし)  2 ケ	⑭ カーブガイド  1 ケ	⑮ カーブガイド  1 ケ
⑯ カーブガイド  1 ケ	⑰ カーブガイド  1 ケ	⑱ カバー  4 ケ	⑲ 戸当り  4 ケ	⑳ バンパー  12 ケ
㉑ クリップ  2 ケ	<b>取付ねじ</b> ○ 六角穴付ボルト M6 × 8 16 ケ ○ 六角穴付皿ボルト M6 × 16 8 ケ ⊕ 十字穴付皿タッピンねじ 4.5 × 25 16 ケ ⊕ 十字穴付特殊タッピンねじ 6.2 × 13.5 4 ケ ⊕ 十字穴付なべタッピンねじ 4.5 × 20 8 ケ ⊕ 十字穴付なべタッピンねじ 3.5 × 30 8 ケ ⊕ 十字穴付なべタッピンねじ 3.5 × 16 4 ケ			

## レールセット

サイズS ㉒53-3321-180 (キャビネット外幅 1200 ~ 1799 mm)

サイズM ㉒53-3321-220 (キャビネット外幅 1800 ~ 2199 mm)

サイズL ㉒53-3321-240 (キャビネット外幅 2200 ~ 2400 mm)

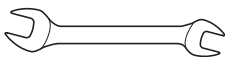
レール (手前側) 1800 ~ 2400 mm  ピッチエンド: 約50 mm 穴ピッチ: 約125 mm 1本	レール (中間)  ピッチエンド: 約50 mm 穴ピッチ: 約125 mm 1本	レール (奥側)  ピッチエンド: 約50 mm 穴ピッチ: 約125 mm 1本	レール (扉用)  2本	連結バー 2000 mm  2本
ガイドレール 1060 mm  ピッチエンド: 約50 mm 穴ピッチ: 約125 mm 1本	下ガイドユニット取付座 603 mm  2本			

## 使う工具と準備していただくもの

- ・プラスドライバー PZ No.2
- ・マイナスドライバー
- ・☆ヘキサロビュラドライバー T25



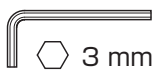
- ・スパナ 呼び8



- ・金属用のこぎり



- ・六角レンチ



3 mm、4 mm、5 mm

- ・↑なベタタッピンねじ 4×16
- ・↑なベタタッピンねじ 3.5×30
- ・↑なベタタッピンねじ 3.5×16
- ・▼皿タッピンねじ 3.5×16

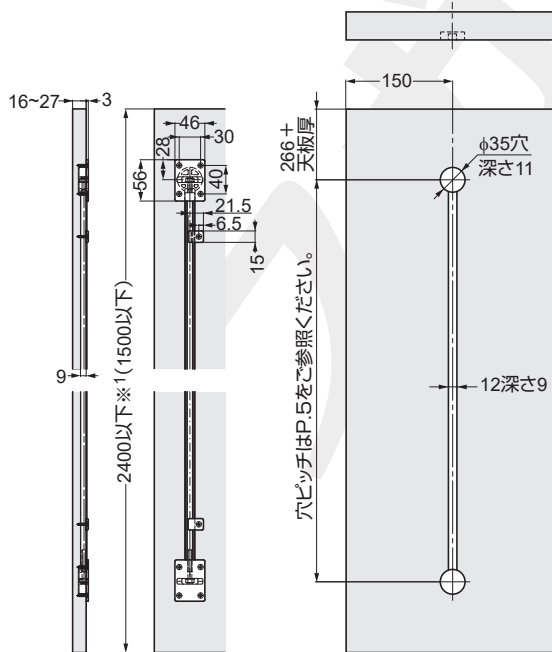
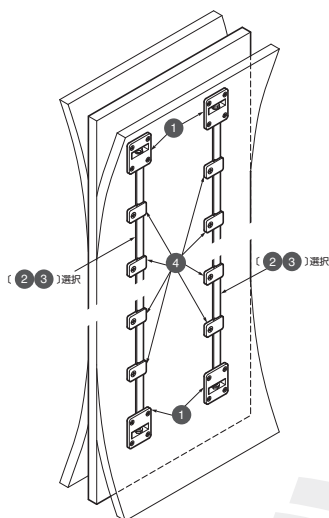
レール (天板取付の3種) に使用  
ガイドレールに使用  
レール (扉用)、クリップに使用  
下ガイドユニット取付座に使用

## オプション

### ドアライナー (反り防止金具)

扉の反りは単に納まりの問題だけでなく扉の正常な動きを妨げることとなりますので、反りやすい材料の場合使うことを推奨します。

取付図+扉加工図 / **□** セットの場合



取付位置は、P.5を参照してください。

※1 **□** ドアライナーセットは扉高さは扉高さ 2600 mm 以下用ですが、本部品セットで使用する場合は、扉高さ 2400 mm 以下でご使用ください。

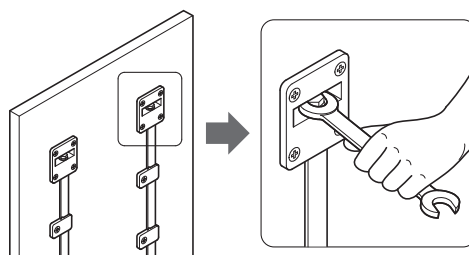
セット名	注文コード
<b>□</b> ドアライナーセット (扉高さ1500 mmまで)	250-181-673
<b>□</b> ドアライナーセット (扉高さ2400 mmまで) ※1	250-120-278

部品セット内訳

No.	入数		セット内部品
	<b>□</b>	<b>□</b>	
①	4ヶ	4ヶ	エンドボックス 
②	2本	-	アルミロッド (1038 mm)  セルフタッピンねじ
③	-	2本	アルミロッド (1863 mm)  セルフタッピンねじ
④	6ヶ	10ヶ	固定パーツ 

取付ねじは付属していません。 **□** セットの場合は別途3.5皿タッピンねじを22ヶ、 **□** セットの場合は別途3.5皿タッピンねじを26ヶをご用意ください。

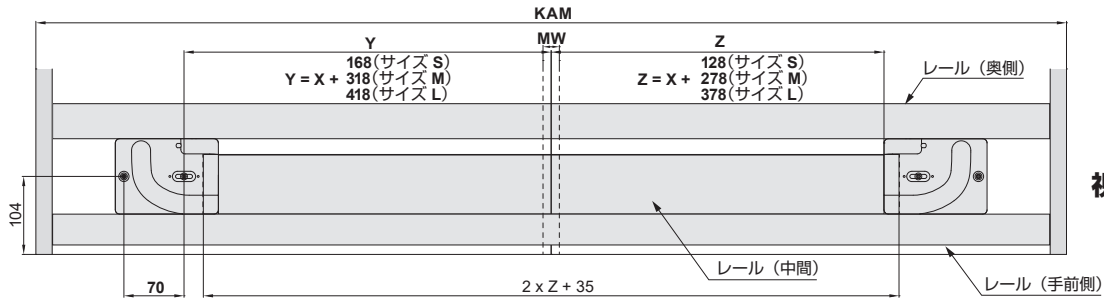
### 使い方



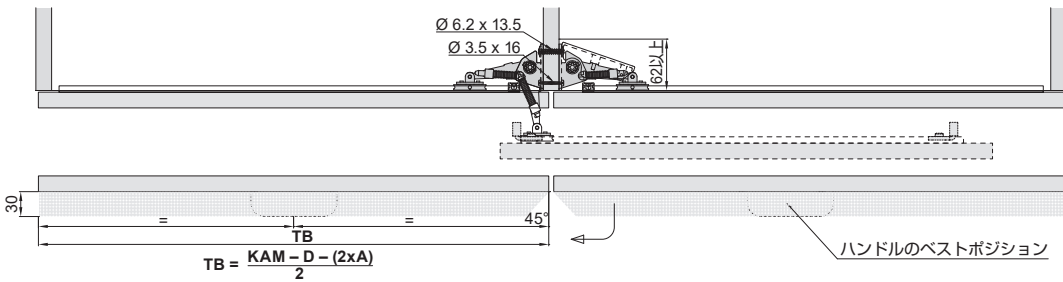
アルミロッド②③は必要な長ささにカットして、付属のセルフタッピンねじでエンドボックス①と固定してください。(アルミロッドには貫通穴が開いています。)

# 納まり寸法図

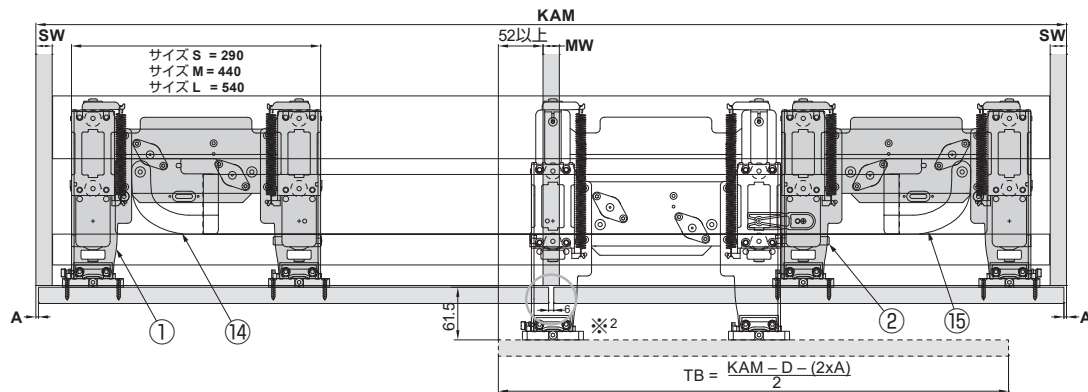
## 納まり寸法例



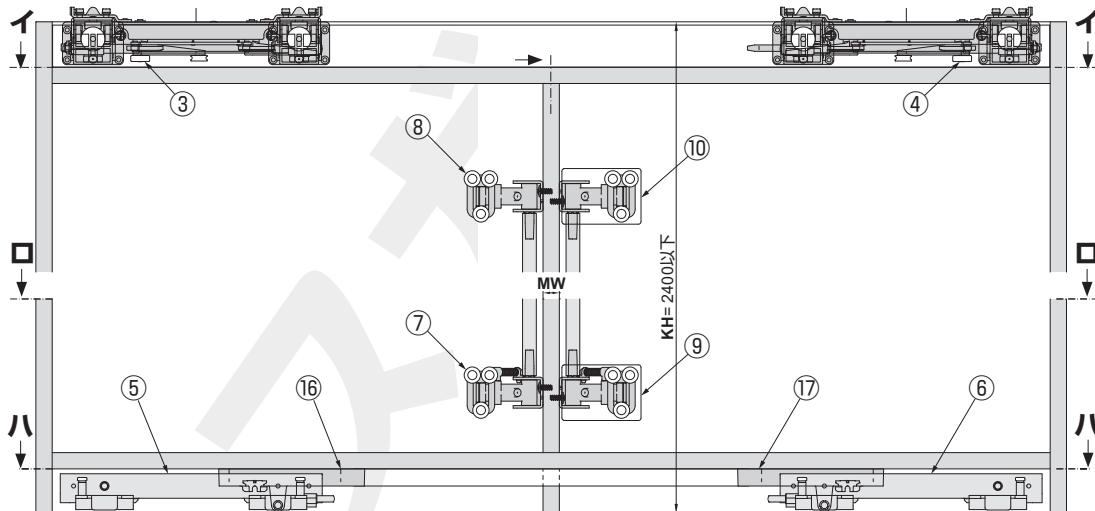
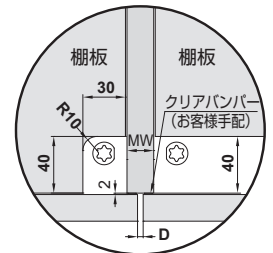
視イーイ



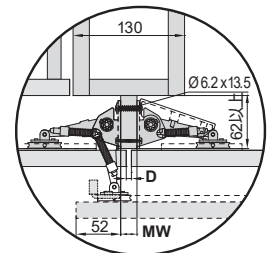
視ローロ



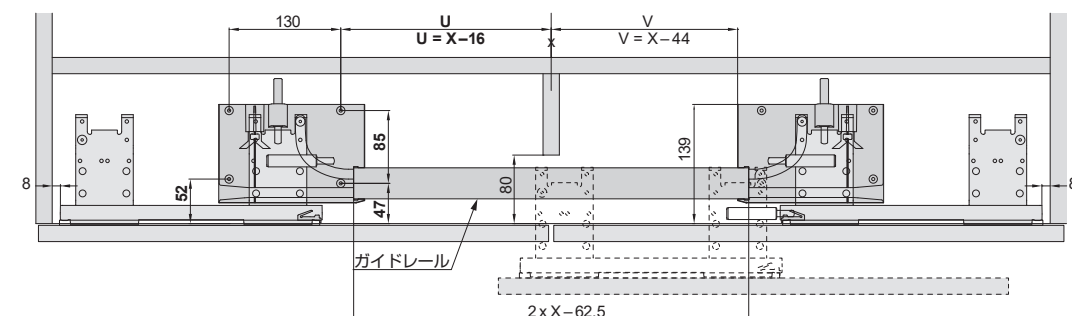
※<sup>2</sup>部詳細  
中間段に棚板を入れる場合



引き出しを内蔵する場合

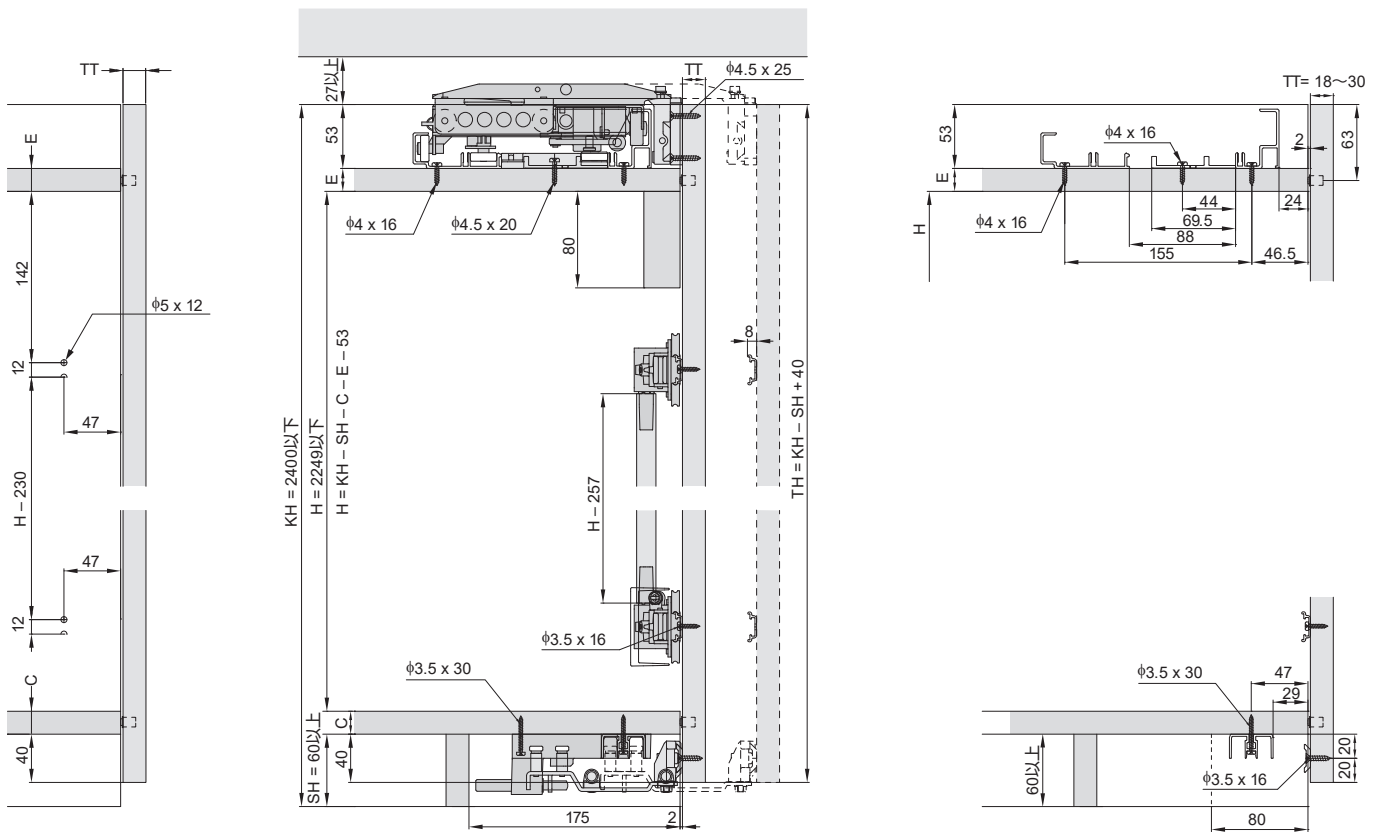


扉厚	D
18 ~ 22	6
23 ~ 25	7
26 ~ 30	8



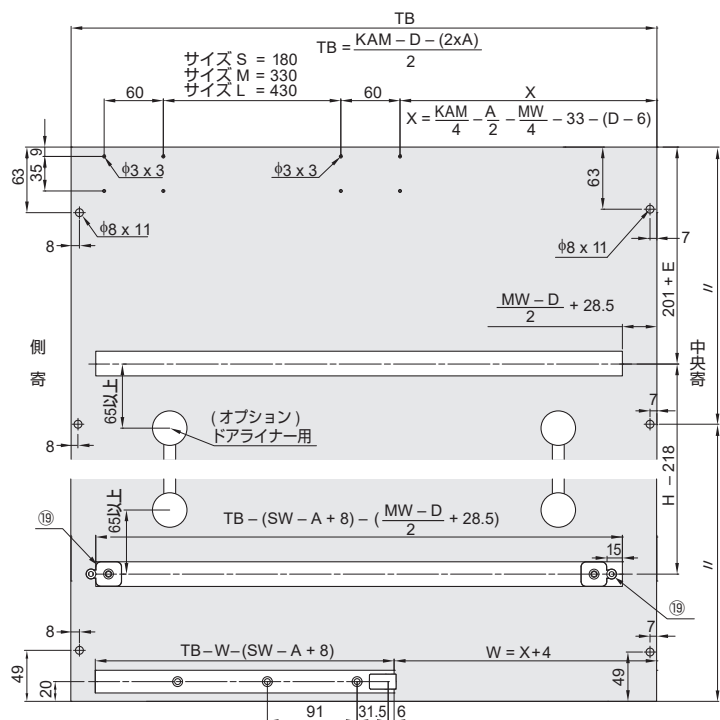
視ハハ

# 断面図

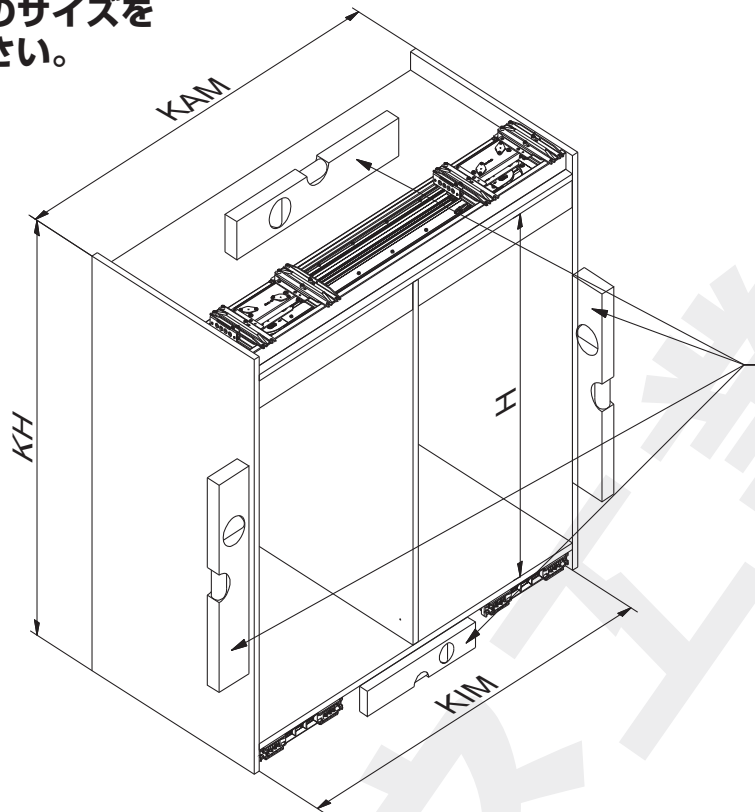


記号	記号の説明
KAM	キャビネット幅外寸法
H	キャビネット内側高さ
TH	扉高さ
TB	扉幅
TT	扉厚さ
SW	側板厚さ
MW	中帆立の厚さ
A	扉外端部隙間
C	地板厚さ
E	天板厚さ
RH	キャビネット+扉 総高さ
SH	地板下高さ
U	カーブガイド取付位置
V	カーブガイド取付位置
W	下ガイドユニット取付座取付位置
X	扉固定部品取付位置
D	扉の隙間 (6 以上)

下の図は右扉の裏面を示します。左扉はこれを反転したものになります。



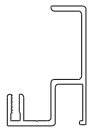
キャビネットのサイズを確認してください。



**注意**  
 ① キャビネットは、水平・垂直に製作・設置してください。取り付けが不正確だと扉の開閉に支障をきたします。

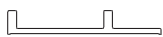
## 1 レール、連結バーの切断

レール (手前側)



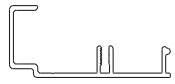
1本  $L = KAM - (2 \times SW) - 1$

レール (中間)



1本  $L = 2 \times Z + 35$

レール (奥側)



1本  $L = KAM - (2 \times SW) - 1$

連結バー



2本  $L = H - 257$

レール (扉用)



2本 切断 4本  $L = TB - (SW - A + 8) - \left(\frac{MW-D}{2} + 28.5\right)$

ガイドレール



1本  $L = 2 \times X - 62.5$

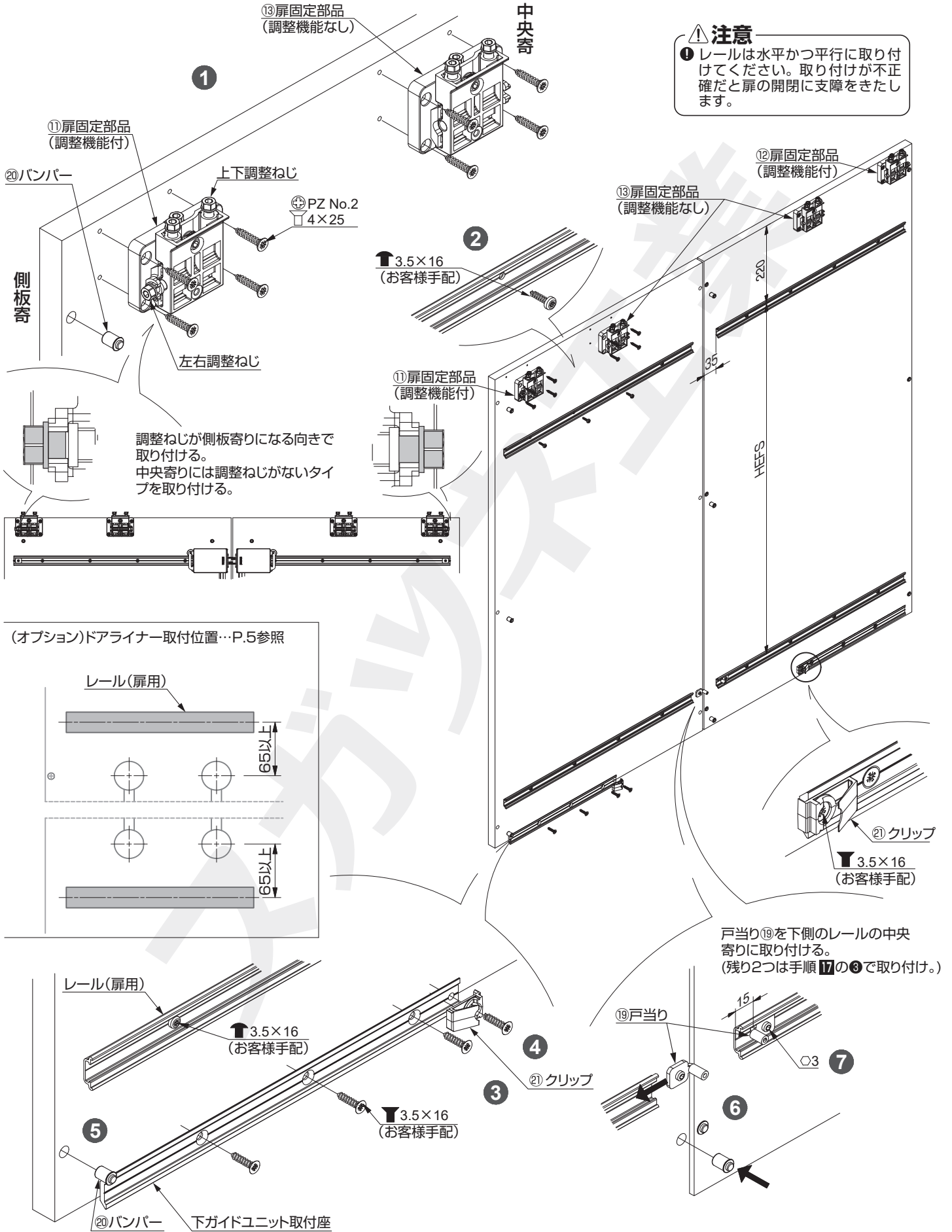
下ガイドユニット取付座



2本  $L = TB - W - (SW - A + 8)$



### 3 扉固定部品及びレールの取付け



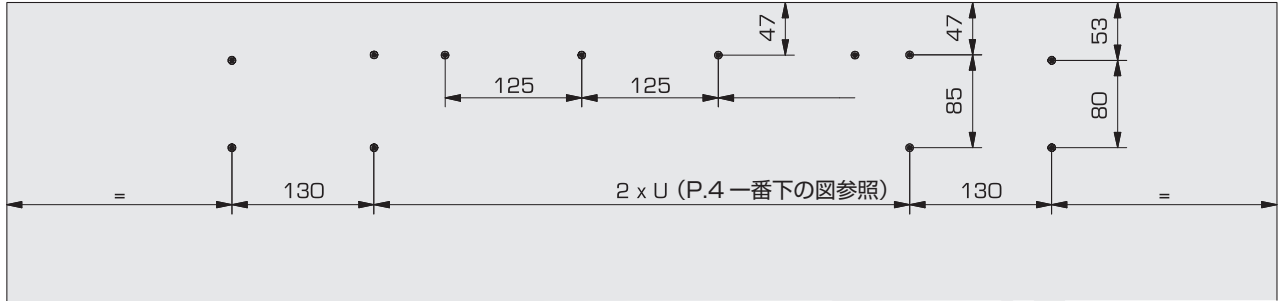


## 4 地板への部品取付け

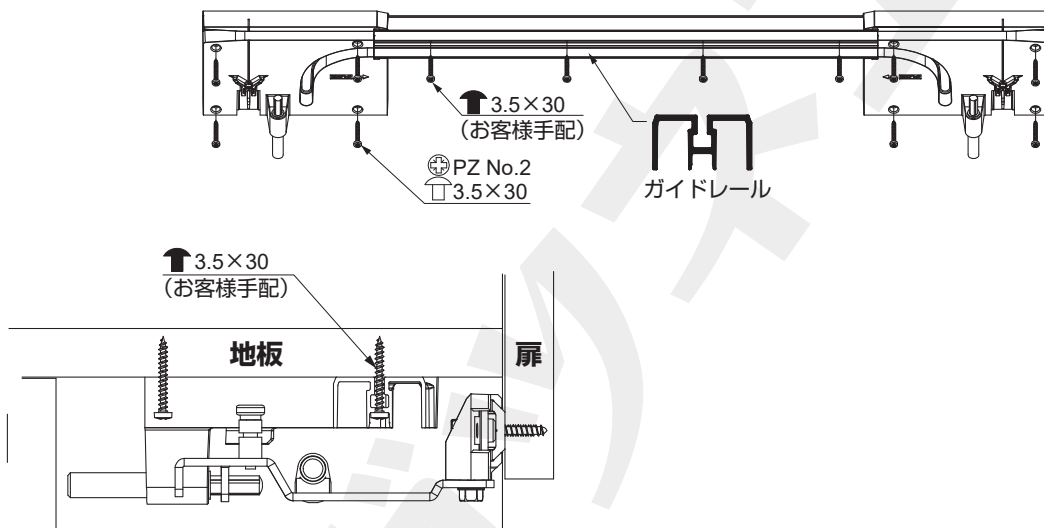


(地板を下から見た図です)

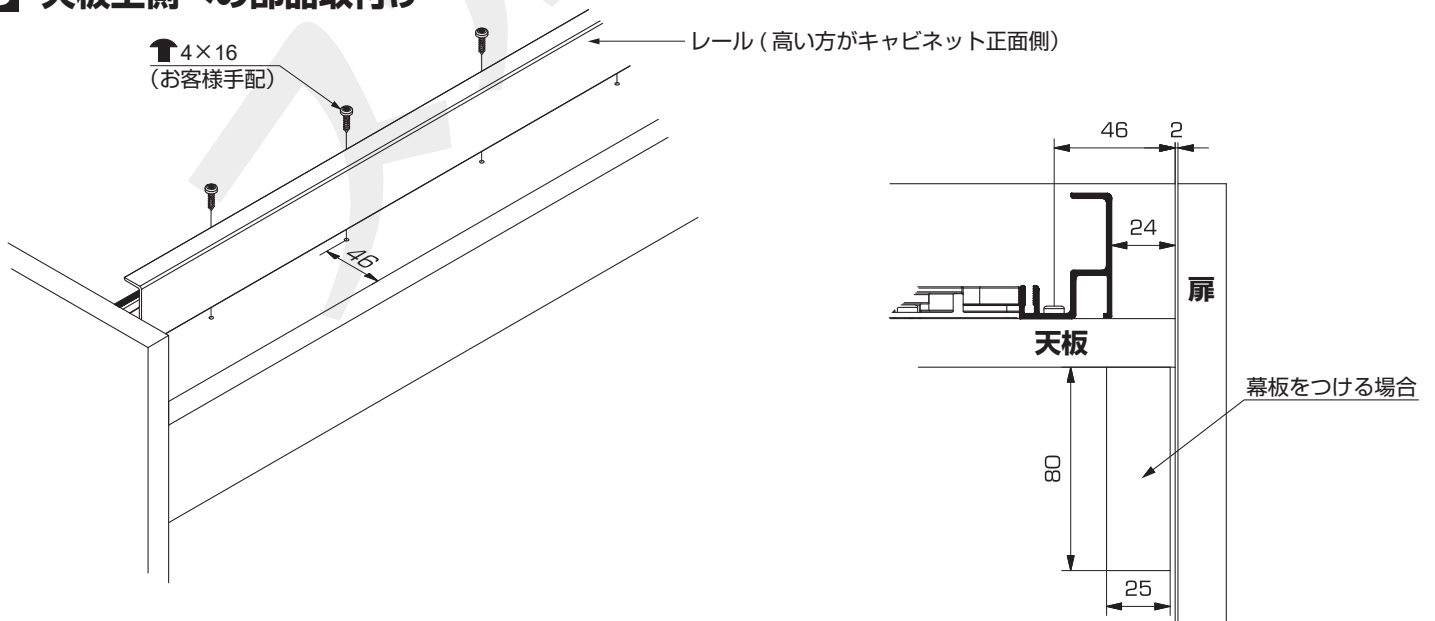
### キャビネット正面側



### キャビネット正面側

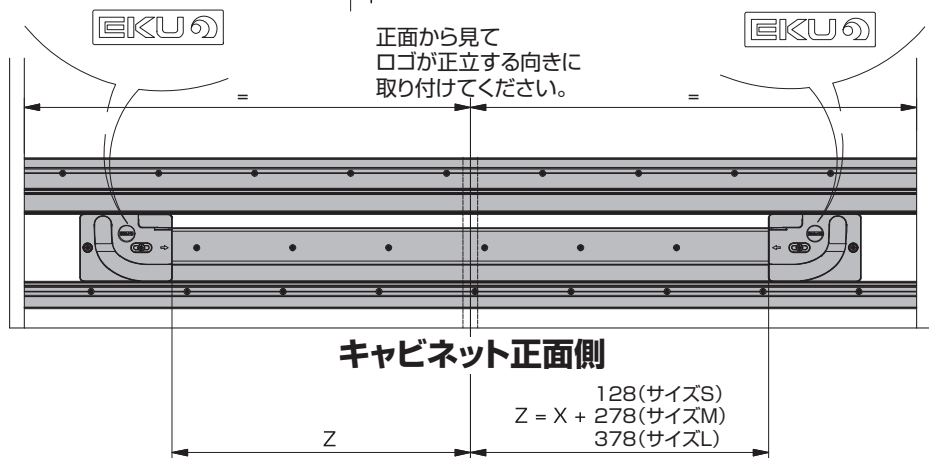
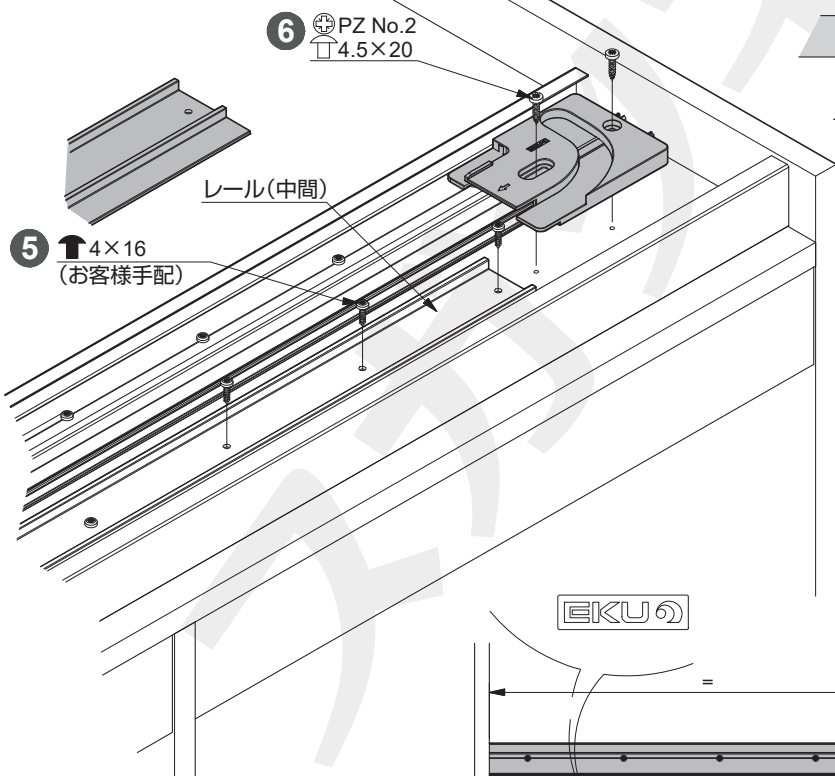
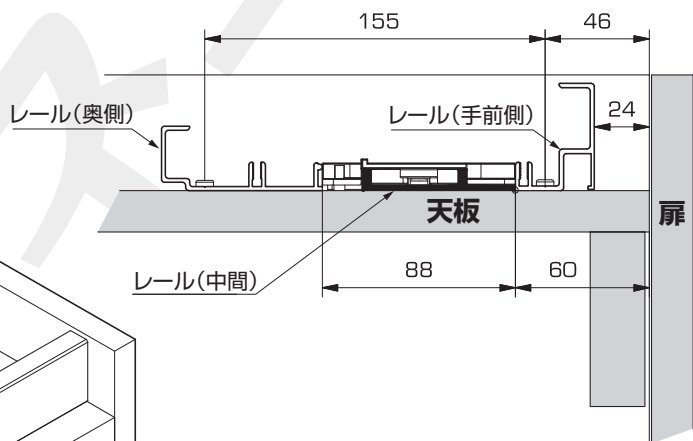
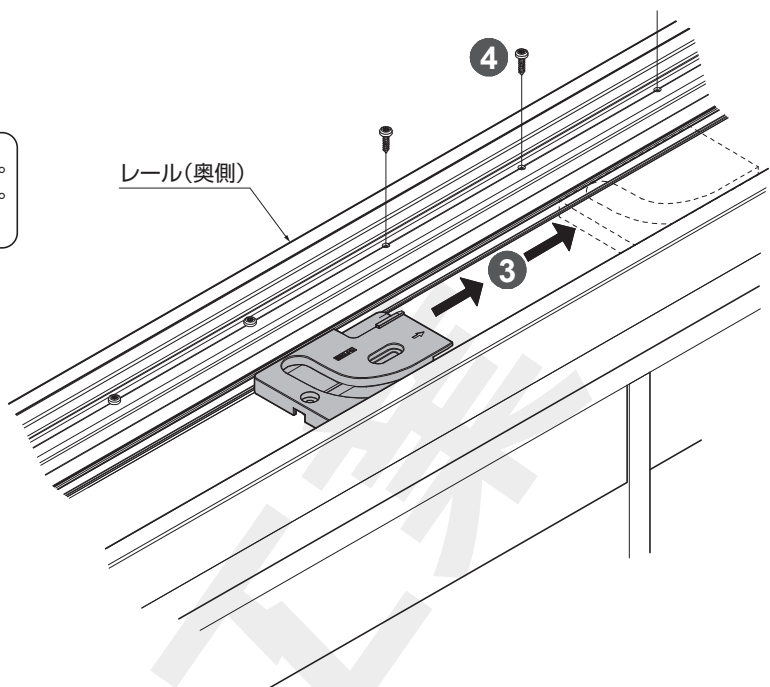
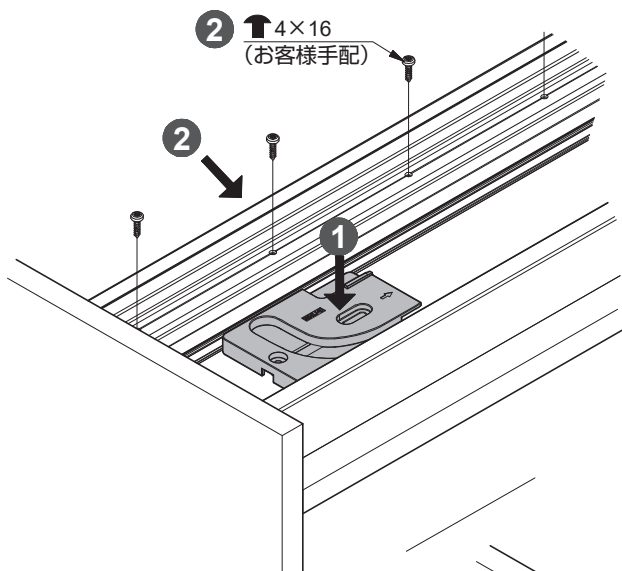


## 5 天板上側への部品取付け

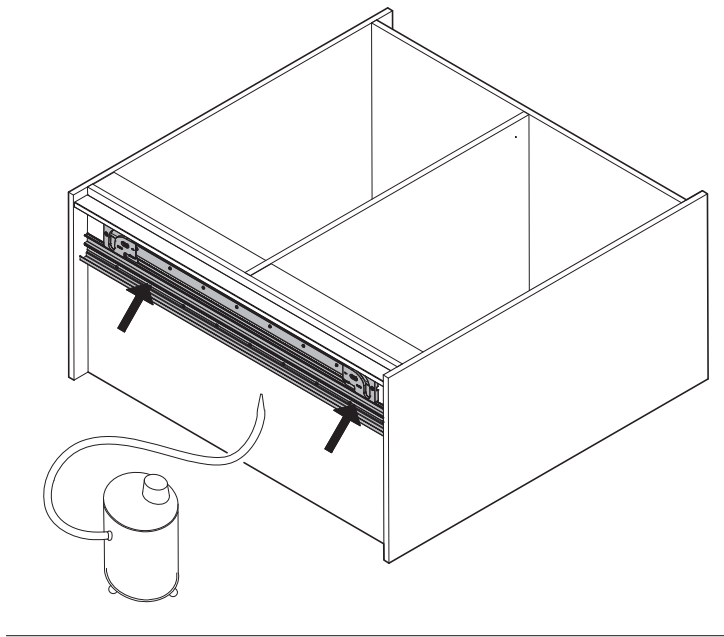


**注意**

- ① 各レールが平行になるよう正確に取り付けてください。取り付けが不正確だと、扉の開閉に支障をきたします。
- ② 皿ねじは微調整ができないため使わないでください。

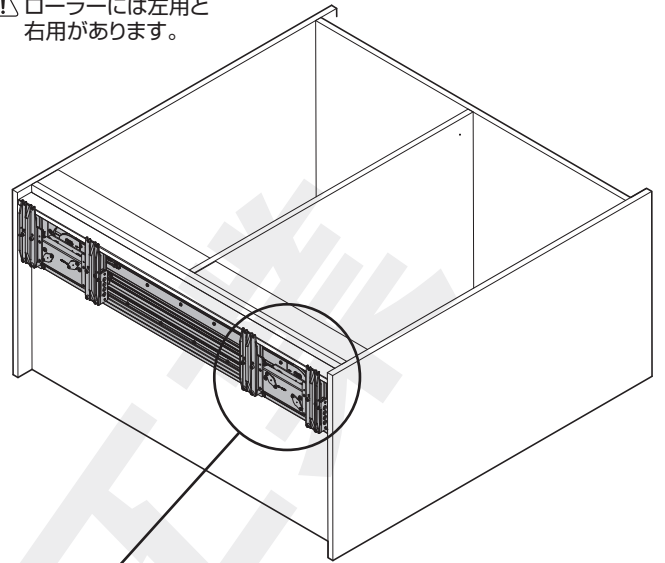


## 6 レールの溝を掃除 (重要)



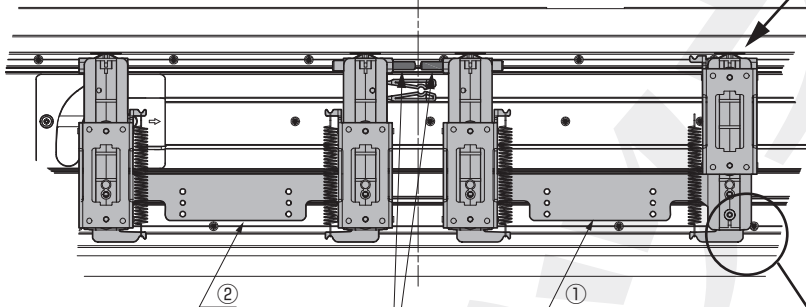
## 7 ローラーの取付け 1

⚠ ローラーには左用と右用があります。



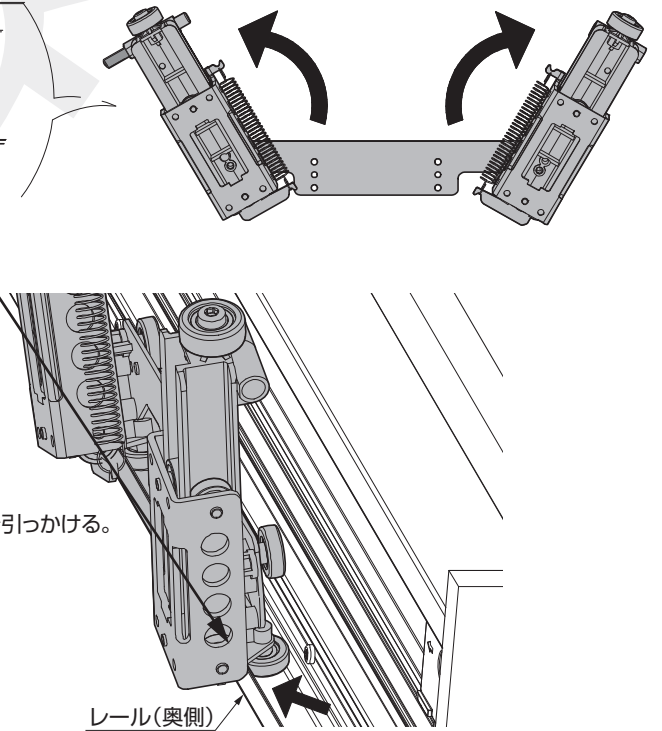
1 ローラーを開く

キャビネット正面側



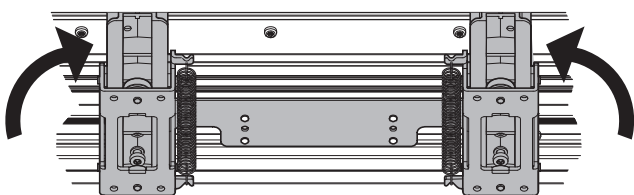
キャッチが右側中央寄りに位置するように取り付ける。

2 レール(奥側)の溝に、ローラー後部を引っかける。

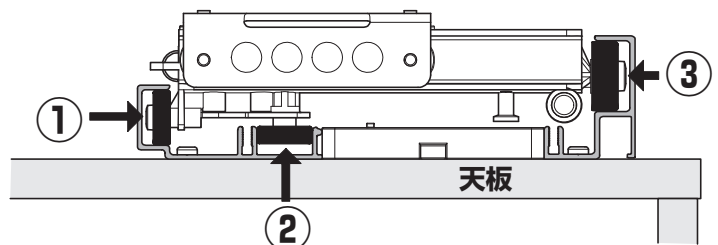


3 止まるところまで回し、固定する。

キャビネット正面側



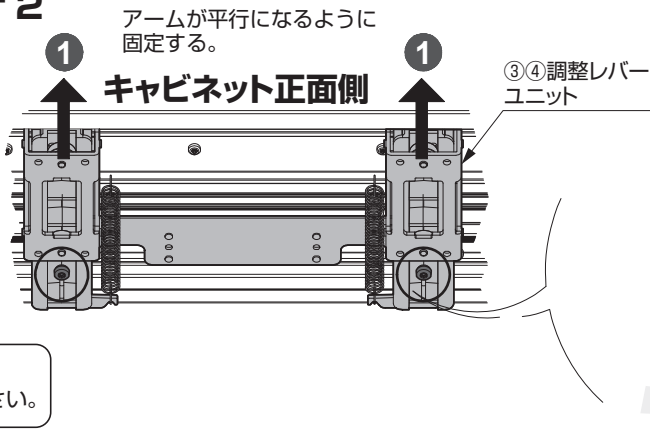
各ローラー①～③がすべてレールにはまっていることを確認する (イラストは、説明のためキャビネットを起こした状態です)。



キャビネット正面側

P.11、12の6～9は、説明のためキャビネットを寝かせています。

## 8 ローラーの取付け 2

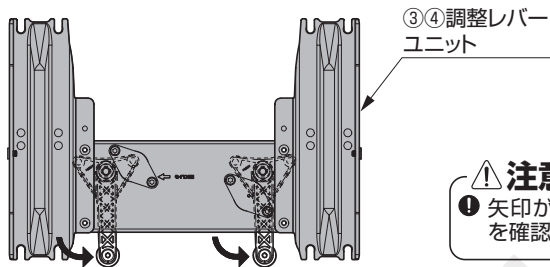


### ⚠ 注意

- ① 後でねじが緩まないよう、しっかり締め込んでください。

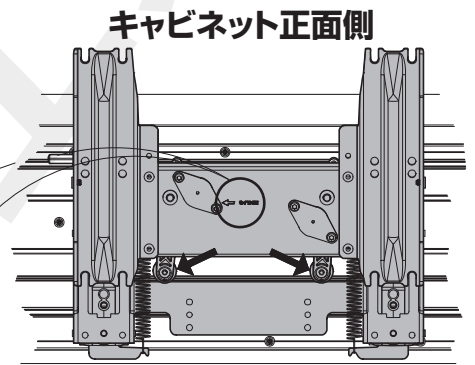
## 9 調整レバーユニットの取付け

- ① ローラーアームを真後ろに向けてください。

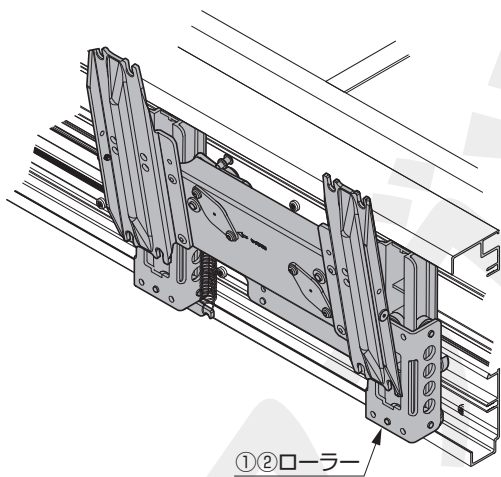


### ⚠ 注意

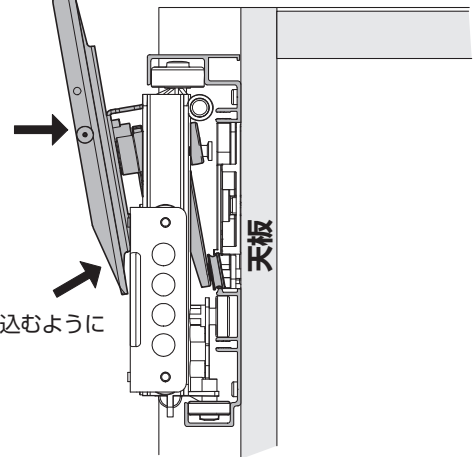
- ① 矢印が中央を指していることを確認してください。



②

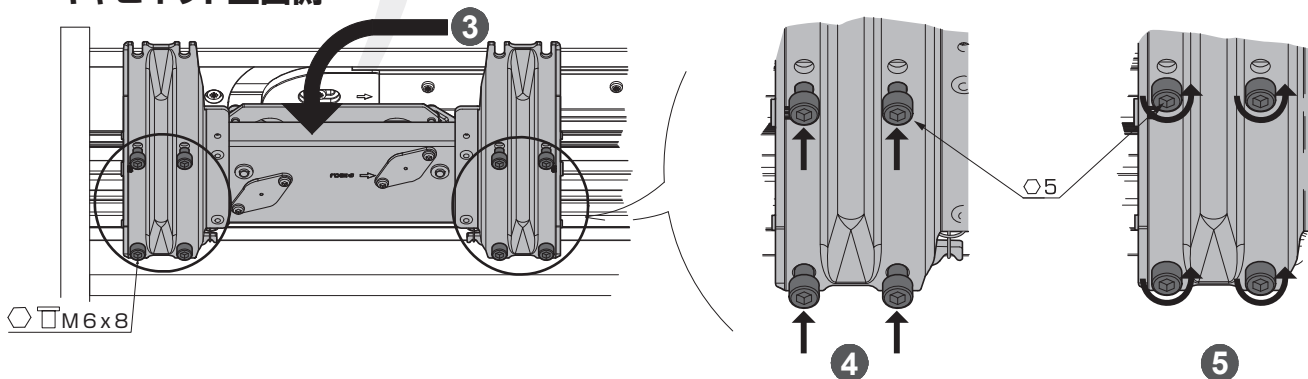


キャビネット正面側



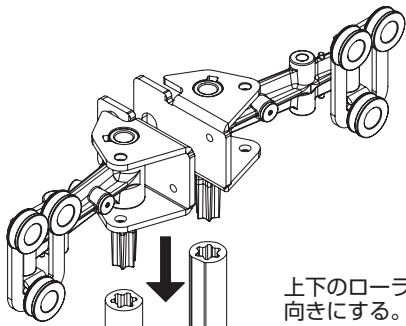
ローラーアームを差し込んだ後、端までスライドし、収納した状態で固定する。

キャビネット正面側

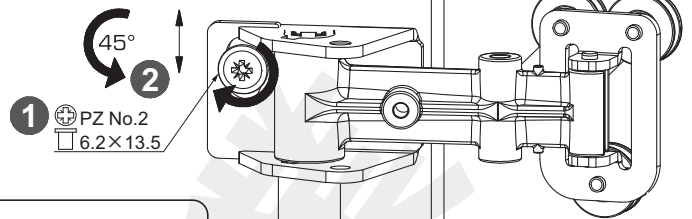


## 10 クロージングユニットの組み立て

左右対称で各1組組み立ててください。

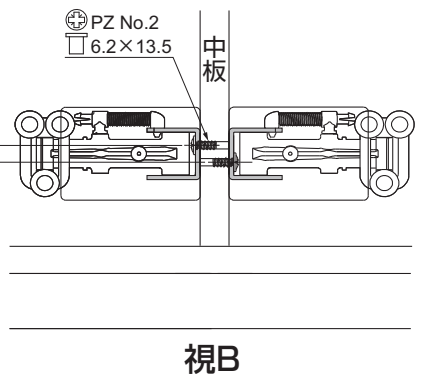
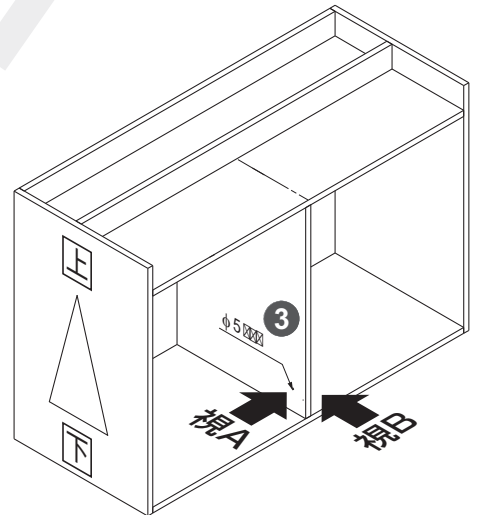
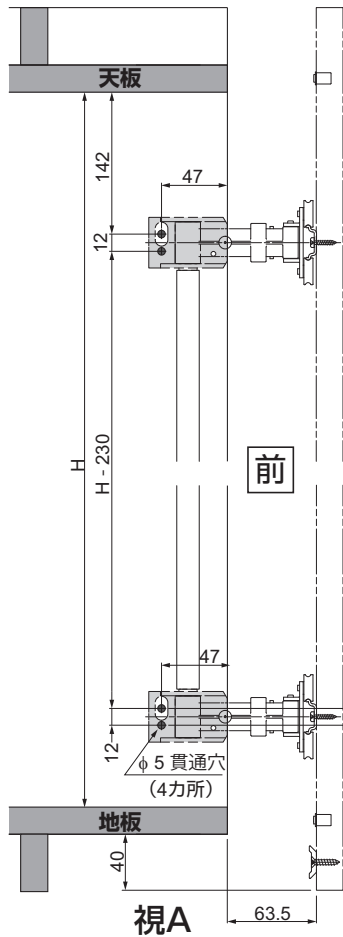


上下のローラーを同じ姿勢・向きにする。



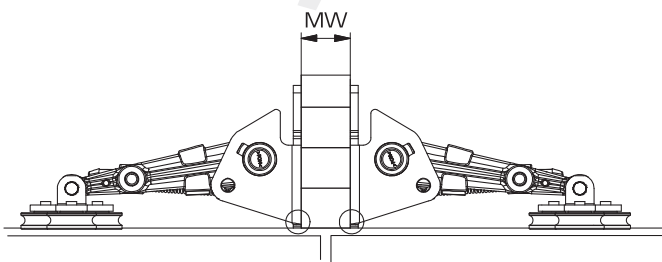
### 注意

① ねじは仮止めにしてください。扉の取り付け時に調整し、固定します。



### 注意

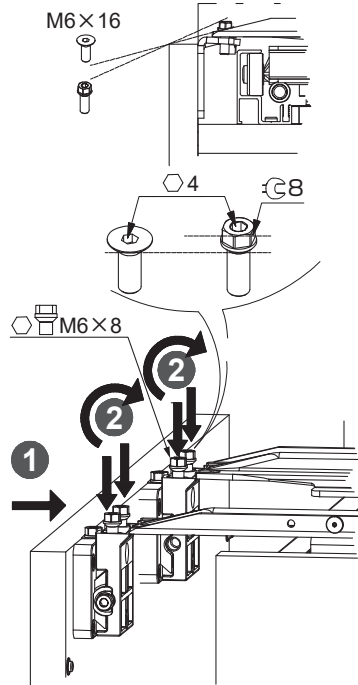
① クロージングユニットの長穴は中板を境に左右で高さが異なります(視B参照)。ご注意ください。



## 11 扉の取付け

### ⚠ 注意

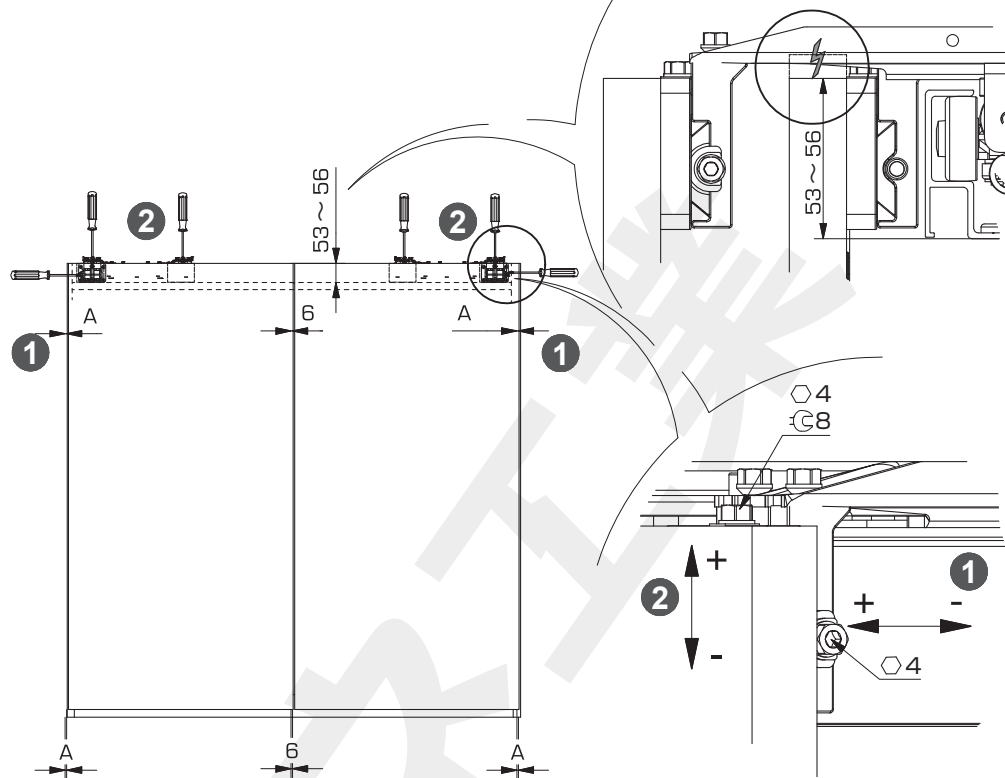
- ① ねじ頭を目立たせたくない場合は、皿ボルトを使用してください。



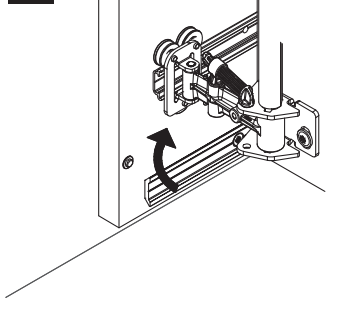
## 13 扉の建付調整

### ⚠ 注意

- ① 取付後、収まり位置を確認してください。

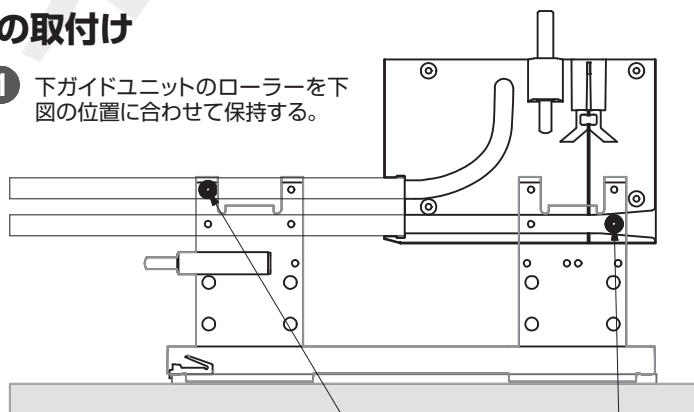


## 12

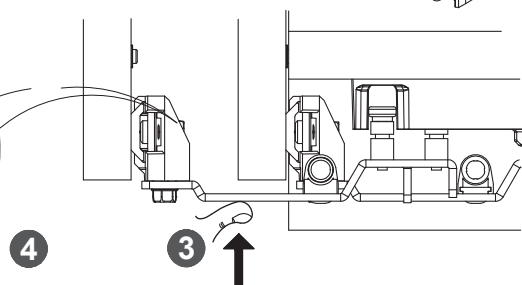
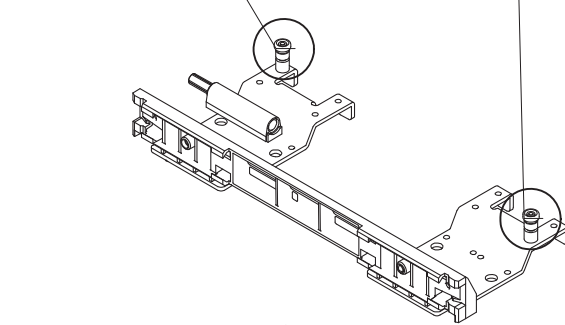
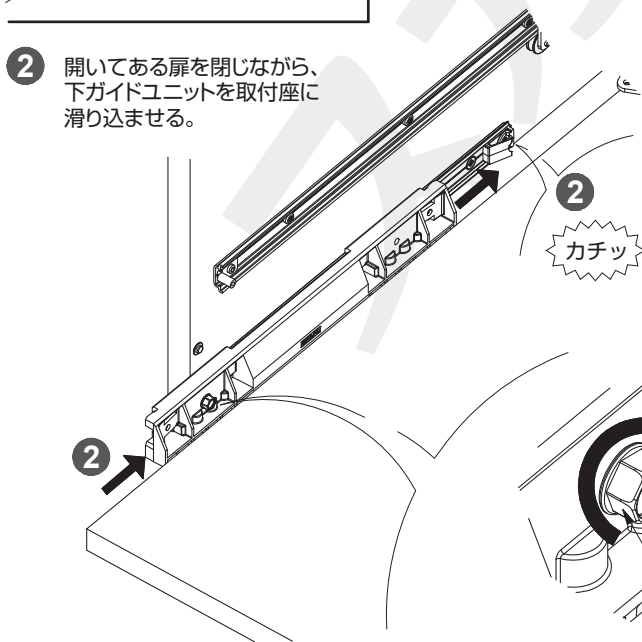


## 14 下ガイドユニットの取付け

- ① 下ガイドユニットのローラーを下図の位置に合わせて保持する。

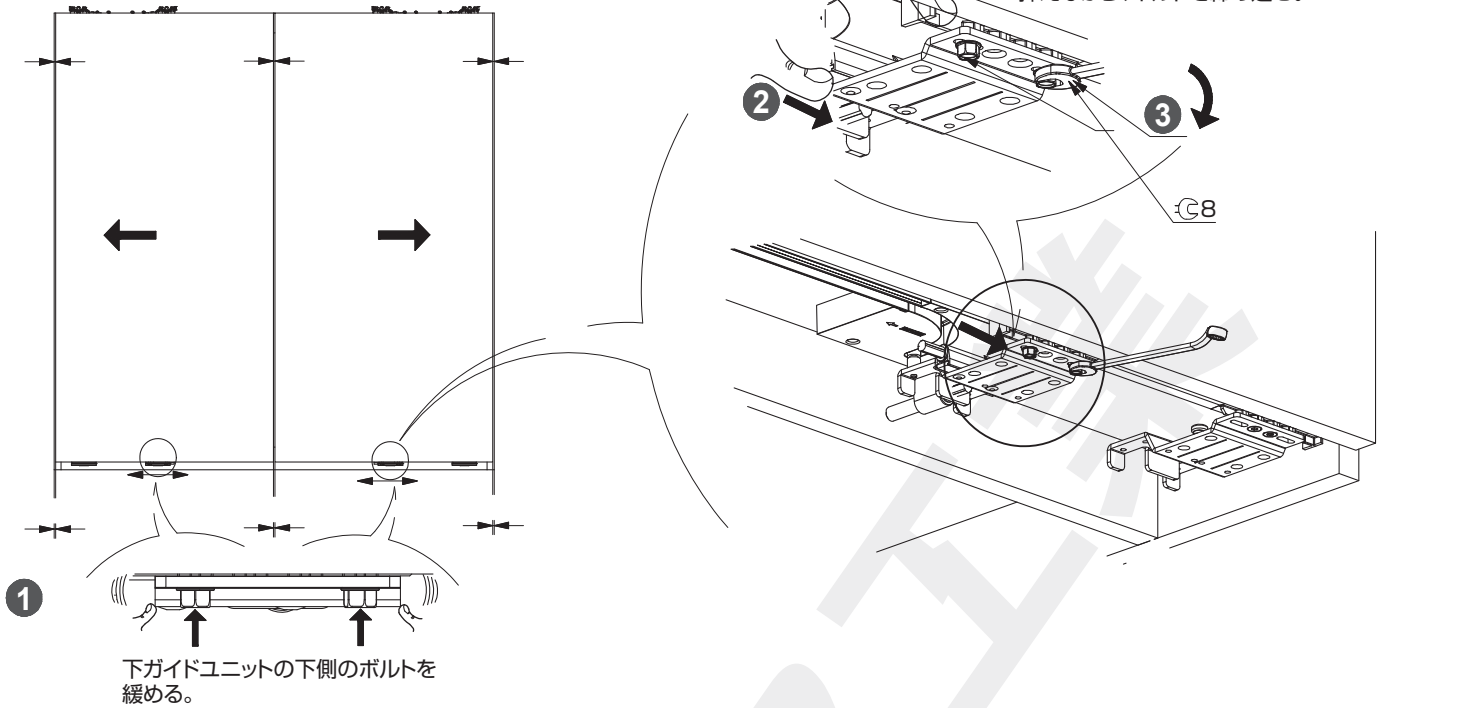


- ② 開いてある扉を閉じながら、下ガイドユニットを取付座に滑り込ませる。

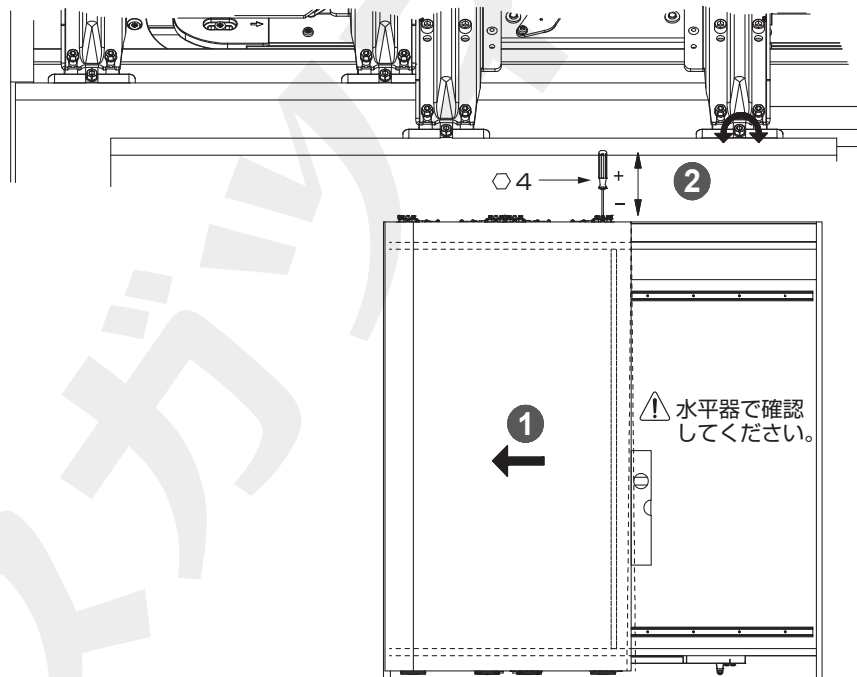


- ③ 下から押えながら、ねじで固定する。

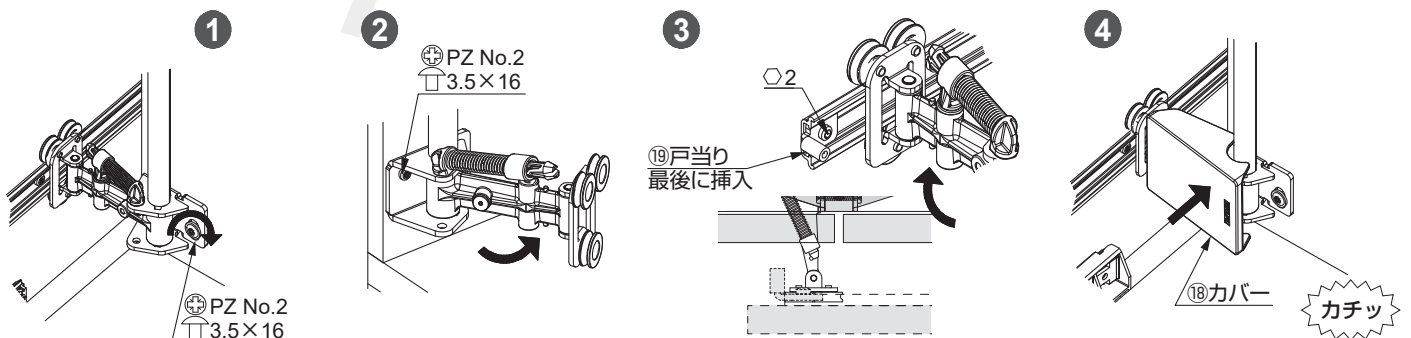
## 15 下ガイドユニットの位置調整



## 16 扉の傾き調整



## 17 クロージングユニットの位置調整、戸当り、カバーの取付け



スガツネ工業

本製品に関するご質問・ご相談は、  
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

 **スガツネ工業**  
LAMP 印の機能&デザイン 金物メーカー

TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30  
E-mail : support@sugatsune.co.jp

2023.01 0832-14